

活動名 ART PARTY	団体名	ART PARTY実行委員会
	地域	広島県広島市
	代表者	代表 渡部 朋子
	支援金額	35万円
活動概要		
<p>ART PARTYとは、NPO法人ANT-Hiroshimaを事務局として広島市内の団体が実行委員会をつくり、毎年12月に行う美術展です。支援を必要としている世界の子も達が、日常風景や文化・風習を描いた作品は、1枚1,000円以上で販売され、その収益金は全額子ども達の自立と夢の実現に活用されます。</p> <p>◆実施時期：2009年12月17日～2009年12月22日（17日は設営日） 広島県民文化センター 地下1階 展示室2、3</p> <p>◆参加人数：実行委員会 11名 ボランティア 40名 入場者数 476名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員 527名</p>		



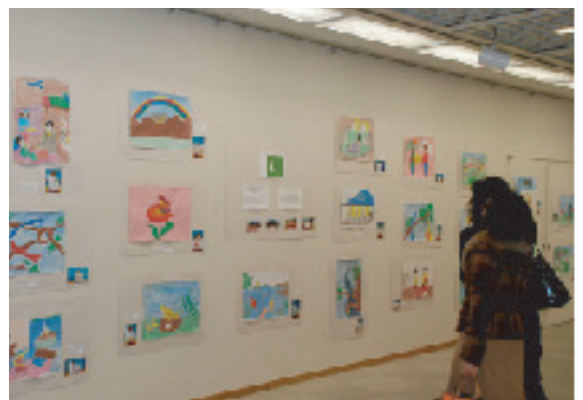
《会場入口》



《会場にて課外授業》



《ボランティアの若者》



《パキスタンの子ども達の作品》

◆実施に伴う効果

- ・来場された方に、世界の子ども達の現状や生活を知っていただく機会ができた。また、ニュースや新聞などで見る遠い世界の出来事も、より身近に感じていただくことが出来た。
- ・幼稚園や小学校の、課外授業の場として活用していただいた。
- ・ボランティア同士の交流がうまれた。毎年参加してくれるボランティアも増えた。
- ・ボランティアには興味はあったが経験したことない人にも、気軽に参加できる活動となった。
- ・年々、開催を心待ちにしてくださるお客様が増えた。
- ・広島ヒューマンアカデミーのピース作品コンテスト入賞作品を展示し、その作品を各施設へ寄贈することで、日本の子ども達が考える「平和」を感じてもらおう機会が出来た。

◆苦労した点

【来場者・購入者・売上げの減少】

- ・会場が地下にあるため、人が入りにくく、例年に比べると若干入場者数が減った。
- ・開催期間が12月後半だったため、時期的に学校の授業としての参加が難しかった。(広島市立基町小学校、広島YMCA幼稚園)
- ・昨年に比べ、1枚あたりの絵の購入金額が低かった。

【PR】

- ・テレビ・新聞などでのPRは効果があったが、路上でのPR(ポストカードを配布)は、なかなか受け取ってもらえず、また、受け取っても来場までには到らなかった。

【会場】

- ・会場利用料が高かったため、予算の都合上、例年より開催期間を1日短くした。
- ・初めて開催する会場のため、ART PARTYの趣旨や展示方法について、会場側と行き違いがあった。

◆今後の課題・発展の方向性

- ・開催場所・時期の検討(来年は12月上旬、アステールプラザで開催予定)
- ・平和教育の場としての利用(学校への呼びかけ)
- ・会の趣旨を理解し、より多くの入場者や購入者を増やすためのPR活動
- ・運営費の確保(助成金・運営基金など)
- ・他団体や学校、企業との共催

◆活動を終えての感想・意見等

7回目のART PARTYでしたが、会場や会期がかわったため、不安いっぱいでした。スタッフやボランティアの皆さんが、それぞれの役割を理解し、協力して和やかに開催できました。毎年のイベントとして楽しみにして下さる方も増えています。

しかし、期間が12月後半だったため、年末近くは慌ただしく、学校単位での来場も困難なことから、来年からは例年どおりにしてほしいと言う声も聞かれました。その反省をふまえつつ、次回のART PARTYをより良い美術展にしていきたいと思えます。